

## 人材育成

### 次世代リーダー育成支援を

### まずは集落同士の交流から



しもむら かつゆき  
下村 勝幸 議員

かけ作りを進めて行きたい。また、町内にある既存組織への支援拡充も考えていきたい。

## 災害対策

### 避難勧告の あり方は 集落単位で 周知させる

**問** 避難道が順調に整備されているが、改良、改善して欲しい避難道に対する取り組みは。

**答** また、6月4日のような豪雨時における避難勧告や住民周知、避難方法のあり方は。

## 松本 情報防災課長

町内に213カ所の避難道を整備する予定で進めている。地区からは、避難道勾配の緩和や照明が欲しいという

**答** 松田 副町長  
現在、地域で行動できる若年層が少なくなってきた。これからは各集落同士の交流の場を設けることによって、地域リーダーが育つこと

要望が多い。これらについては、今後も設計段階で考慮したい。自主防等から改善要望があれば、積極的にそのための支援も行っていきたい。

また、豪雨時の避難等については、集落単位での地区防災計画を策定する予定。今後はそれらの防災訓練を通して徹底していきたい。告知端末放送は適時に十分に機能したと思うが、CATVの文字放送が十分に対応できていなかった。今後は改善を図りたい。

## 缶詰工場

### 現在までの 状況は ほぼ予定通り 推移

**問** 商品構成や販売戦略の具体的道筋は見えてきたか。また、現在の製造状況と販売計画は順調か。更に地域内の原料調達割合と将来における経済波及効果は見込めそうか。



製造が始まった缶詰工場

## 大西 町長

**答** 商談企業の指定工場認定に向け最後の打ち合わせを行っている。またこの他にも5社の視察や商談を受けており、優位に話を進める予定。開発中の5商品は完成済み。また、平2号缶の価格は1缶350円程度で販売する予定。現在は1日500缶程度の製造能力で商品作りを進めている。販売商品の決定しているものは、9月から販売開始の予定。また、9月には1期の決算状況と見直しを進めている生産、販売計画を議会に示す予定。